

研究の全体構想

宝達志水町率押水中学校

学校教育目標

確かな学力と豊かな心を持ち、たくましく生きる力をはぐくむ

本校の実態

目指す生徒像

研究主題

基礎・基本を確かに身に付け、自ら学び、自ら考える生徒の育成
— 身に付けた知識・技能を活用できる生徒の育成 —

研究の仮説

- 仮説1 授業でのねらいや課題を明確にし、思考を深める手だてを用意することで、主体的に学習に取り組むことができるであろう。
- 仮説2 学習環境を整え、学習規律を確立することで、授業に臨む姿勢の向上を図ることができるであろう。
- 仮説3 授業に結びつく確認問題を与え、家庭学習などを継続させ、確認・評価すれば、基礎的・基本的な内容が身に付くであろう。

仮説1

仮説2

仮説3

(1) 指導法の工夫・改善

- ① 授業の力点
- ② 指導体制の改善
- ③ 教材の開発
- ④ 指導と評価の一体化
- ⑤ 校内研修会の充実

(2) 学習環境の整備と 学習規律の確立

- ① 実態把握
- ② 学習規律の確立
- ③ 認め合い、高めあう
学級・学年経営
- ④ ライフスタイル
の向上

(3) 学びを支える場の 設定

- ① 家庭学習の充実
- ② 授業以外の時間の
活用
- ③ 家庭との連携

押 中 ス タ ン ダ ー ド